

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 7 月 8 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。(1～3号機の原子炉注水を、ろ過水タンクからの注水に加え、水処理設備の処理水を利用。)
- ・7/2 18:00 ハッファタンク設置工事完了し、ハッファタンクを経由した循環注水冷却を再開。
- ・7/6 8:00～7/7 11:09 淡水化処理装置上流側にある貯蔵タンクの水位が下限値に達したため、淡水化処理装置を一時停止。その後、同装置の廃液供給タンクの水位が上昇していないことに気づき、12:00 に SPT(B)ポンプをバックアップポンプに切り替えたところ、水位上昇を確認。
- ・7/7 14:28～17:06 SPT(B)ポンプ不具合の調査のため、淡水化処理装置を一時停止。
- ・7/7 23:30～7/8 2:45 処理水一時貯蔵タンクの水位が下限値に達したため、処理水移送ポンプを一時停止。
- ・7/8 4:44～13:51 処理水一時貯蔵タンクの水位が下限値に達したため、処理水移送ポンプを停止。

※ ベッセル交換に向けたフラッシングのため、水処理設備の一時停止。6/23～26 随時、6/28～30 随時、7/2～3、5、7随時、7/8 10:00 水処理設備停止 12:15 水処理設備転再開

[貯蔵設備]

6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況(7/8 7:00 時点)

号機	排出元→移送先	移送先の状況
2号機	2号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 4/19 10:08～5/26 16:01、6/4 18:39～6/8 14:20、 6/8 18:03～6/16 8:40、6/22 9:56～6/27 9:02、 6/27 17:07～7/7 15:10	[プロセス主建屋] 水位:O.P.+ 4,872mm (7/7 7:00 から 45mm 下降) (水位上昇累計:6,089mm)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容処理建屋 5/17 18:04～5/25 9:10、6/18 13:31～6/20 0:02 3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 6/14 10:05～6/16 8:46、6/21 15:32～6/27 15:44、 6/27 17:00～6/28 9:58、6/30 8:56～	[雑固体廃棄物減容処理建屋] 水位:O.P.+ 3,327mm (7/7 7:00 から 17mm 上昇) (水位上昇累計:4,053mm)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク 5/1～6/22 随時、6/30 15:00～19:00、 7/1 10:00～7/3 16:00、7/4 10:00～16:00、7/5 10:30～16:30 7/6 10:00～17:00、7/7 10:30～16:30、7/8 10:30～ 仮設タンク→メガフロート 6/30 13:00～19:00、 7/1 10:00～7/3 16:00、7/4 13:30～17:00、7/5 10:00～17:00、 7/7 10:09～17:00、7/8 10:00～	—

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(7/8 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.<+850mm (>3150mm) 7/7 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 7/7 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3,420mm (590mm) 7/7 7:00 から 18mm 上昇	O.P.+3,425mm 7/7 7:00 から 18mm 上昇
3号機	O.P.+3,770mm (230mm) 7/7 7:00 から 14mm 下降	O.P.+3,676mm 7/7 7:00 から 14mm 下降
4号機	—	O.P.+3,685mm 7/7 7:00 から 20mm 下降

・1号機原子炉建屋水位: 7/8 7:00 O.P.+4,342mm 7/7 7:00 から 21mm 下降

<放射性物質のモニタリング>

◇海水核種分析結果(参考値)

炉規告示濃度限度 I-131:40Bq/L, Cs-134:60Bq/L, Cs-137: 90Bq/L

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
檜葉町岩沢海岸付近(1F から約 16km)	7/7	7:50	ND	ND	0.05

他の 14 地点(計 28 箇所:沿岸[上層]、沖合約 3km、5km、15km[上・下層]、沖合 30km[上・中・下層]の 7/7 採取分)は全て検出限界値未満。

<使用済燃料プールの冷却>

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	燃料プール冷却浄化系	7/8 予定なし	—
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31～)	34.0℃(7/8 11:00)
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33～) ※本日一時停止(7/8 8:20～14:24)	30.9℃(7/8 11:00)
4号機	代替注水設備	7/8 予定なし	84～85℃(7/7 16:00)

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況>(7/8 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度
1号機	淡水注入中(約 3.6m ³ /h)	117.1℃	102.4℃
2号機	淡水注入中(約 3.4m ³ /h)	112.2℃	119.1℃
3号機	淡水注入中(約 9.0m ³ /h)	153.0℃	123.5℃

【5号機】【4号機】【6号機】【共用プール】特に変化なし。

<原子炉格納容器内への窒素ガス封入>(7/8 11:00 時点)

号機	原子炉格納容器圧力	窒素ガス封入累積量 ^{※1}
1号機	156.3kPaabs(4/7 1:20)→143.8kPaabs	約 61,000 m ³
2号機	20kPaabs(6/28 19:00)→20kPaabs ^{※2}	約 3,000m ³

※1:概算値、※2:状況推移を継続確認中

<その他>

- ・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施。
- ・5/10～ 3号機原子炉建屋内・建屋周辺等のロボットによる瓦礫撤去作業を実施中。
- ・6/3～ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・6/7～6/20 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の鋼製支柱材搬入および組立実施。
6/21～ コンクリートおよびグラウト充填実施中。
- ・6/28～ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事実施中。
- ・7/1 3号機原子炉建屋1階の線量低減のため、ロボットによる清掃を実施。
7/3～4 3号機原子炉建屋1階の鉄板敷設工事を実施。
- 7/6 3号機窒素封入に向けた調査のため、ロボット入域。
7/8 13:35～13:44 3号機窒素封入に向けた入域調査を実施。
- ・7/6 4号機使用済燃料プール循環冷却システム構築のための弁の閉操作を実施。
- ・7/8 4号機使用済燃料プール循環冷却システム構築のための残留熱除去系配管の健全性確認に向けた通水試験を実施。
- ・7/7 3号機使用済燃料プールのサンプリングを実施。
- ・7/8 2号機原子炉建屋2階、3階のロボットによる線量測定を実施。
- ・7/8 8:22～13:52 4号機原子炉ウェル・機器貯蔵プールへの水張りを実施。(約 165t)
- ・7/8 8:20～14:24 ケーブル移設に伴い、3号機使用済燃料プール代替冷却装置を停止。

以上